Panasonic

ポータブルCD-R/RWドライブ

取扱説明書

品番　KXL-RW32AN



上手に使って上手に節電

保証書別添付

● 取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。

● 保証書は､「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

このたびは、パナソニック ポータブルCD-R/RWドライブ KXL-RW32AN をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

本機をパソコンで、CD-ROM ドライブもしくは CD-R/RW ドライブとして使用するためには、以下の操作を行う必要があります。

本書	● OS が Windows 98SE/Windows Me/Windows 2000/Windows XP であることを確認する ● パソコンにデバイスドライバーをインストールする ● パソコンと本機を接続する ● セットアップを確認する

（CD-ROM ドライブとしてご使用できます）

↓

書き込みソフト	● 書き込みソフトをインストールする （書き込みソフトは、付属のユーティリティディスクに収録。書き込みソフトの使用方法については、ご使用前に付属のクイックガイド、ユーティリティディスク内のマニュアルをよくお読みください。）

（CD-R/RW ドライブとしてご使用できます）

こんな疑問や質問があったら	CD-R/CD-RW メディアを使用するときの、疑問・質問についての説明 （☞ 41、45ページ、ヘルプファイル☞ 22ページ）

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。

（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

高調波ガイドライン適合品

お知らせ

■不適切な接続、および取り扱いにより生じたデータの損失ならびに直接的、間接的な損害につきましては、当社は一切の保証をいたしません。あらかじめご了承ください。
■重要なデータに関しては、万一に備えて元データと照合（ファイルコンペア等）を追加した状態でバックアップ（複製）を行ってください。

お気をつけください

個人または家庭内など限られた範囲内での使用（以下「私的使用」といいます）を目的とする場合を除き、あなたが著作権をお持ちでない著作物を権利者に無断で複製することは著作権法で禁じられています。
また、著作物によっては、その使用許諾条件で複製が制限されたり、禁じられている場合がありますので、「私的使用」を目的とする場合でも使用許諾条件の内容に従ってください。

本機の特長

■ USB2.0 インターフェース対応*1

高速転送を実現する USB2.0 インターフェースに対応しています。
また、従来の USB1.1 でも使用可能で、パソコンの電源を切らずにケーブルを抜き差しできるホットプラグにも対応しています。

■ JustLink™ 機能搭載

書き込みの際、バッファアンダーランエラーを自動的に回避して安定した書き込みができる JustLink™ 機能を搭載しています。

■ 書き込み8倍速、書き換え8倍速、読み込み24倍速*2対応

CD-R メディアへの書き込み8倍速、CD-RW メディアへの書き換えも8倍速で行えます。

■ OS のリカバリー可能*3

起動ディスク作成ツールを標準付属しています。
このツールを用いて作成した起動ディスクでパソコンのシステムをリカバリーする（工場出荷時の状態に戻す）ことが可能です。

■ BHA 社の書き込みソフトを付属

オリジナル CD を簡単な操作で作成できる B’s Recorder GOLD とパケットライトに対応した B’s CLiP を標準で付属しています。

*1 ・USB ハブ経由での接続は、動作保証していません。
・USB1.1 インターフェース環境で接続された場合、書き込み8倍速、書き換え8倍速、読み込み6倍速となります。

*2 USB2.0 でご使用の場合に限ります。

*3 ・パソコンによってはリカバリーできない場合があります。
・このツールでは Windows 2000、Windows XP はリカバリーできません。

使用できるディスクについて

- **CD-R は COMPACT disc Recordable のマークが入ったものをお使いください。**
- **CD-RW は COMPACT disc ReWritable や COMPACT disc ReWritable High Speed のマークが入ったものをお使いください。**
- **CD-ROM は COMPACT disc のマークが入ったものをお使いください。**
- **音楽 CD は COMPACT disc DIGITAL AUDIO のマークが入ったものをお使いください。**

JustLink とは

CD-R/RWドライブにとって、書き込みエラーの典型とも言えるのが、「バッファアンダーランエラー」です。書き込み中にデータ転送が追いつかない場合に生じる「バッファアンダーランエラー」はメディアと時間を無駄にしてしまう致命的なものでした。本機ではJustLink(ジャストリンク)の採用によって、このバッファアンダーランエラーの発生を事前に予測し、これを自動的に防止します。

JustLinkの動作原理

1. 書き込み中に、ドライブのメモリーに蓄積されているデータ量を常時監視します。
2. 書き込むスピードよりパソコンからのデータ転送スピードのほうが遅くなった場合は、ドライブのメモリー中のデータ蓄積量が減少します。
3. データ蓄積量が一定水準を下回り、バッファアンダーランエラーの発生が予測されると、エラーが起きる前に書き込みを停止しその状態を保持します。
4. 書き込みを停止している間に、パソコンから転送されてくるデータをドライブのメモリーに蓄積します。
5. データが十分に蓄積されたら、書き込みを停止した部分の直後から書き込みを再開します。

JustLinkのメリット

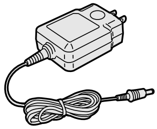
JustLinkは以下のような時に効果を発揮しメディアや時間のムダを少なくできます。

- 高速書き込みを行う場合
- 書き込み動作中にパソコン上で他の作業を行う場合
- CD-ROMドライブを読み込みドライブとした書き込みを行う場合
- CPUパワーの低いパソコンで高速書き込みを行う場合

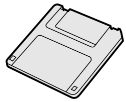
付属品のご確認

ご使用いただく前に、次のものがそろっているか確認してください。
万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店まで
ご連絡ください。

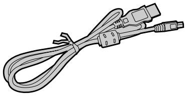
□AC アダプター
（KX-WZ710）



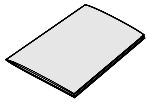
□セットアップディスク　1枚



□インターフェースケーブル
（USB）

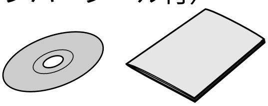


□取扱説明書

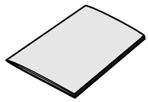


□ユーティリティディスク
（CD-ROM）

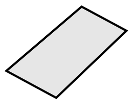
B’s Recorder GOLD、
B’s CLiP
（クイックガイド、
シリアルナンバーシール付）



□セットアップガイド



□保証書



イラストは現物と一部異なる場合があります。

付属品を開封前に、必ず「エンドユーザーライセンス契約書」（☞ 59～60ページ）
をお読みください。

もくじ

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

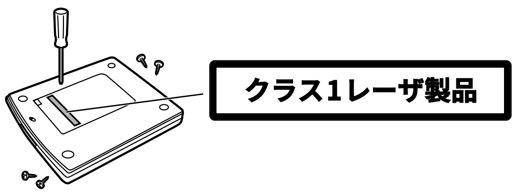
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

⊘	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

絶対に本機を分解したり、修理・改造しない


分解禁止

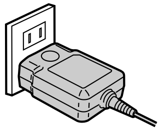


本機は、クラス1レーザ製品です。
レーザ光線による視力障害の原因になることがあります。

- 内部の点検や修理などは、販売店にご依頼ください。

⚠ 警告

ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む



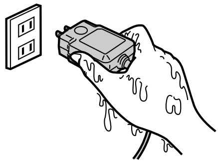
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ぬれた手で、ACアダプターのプラグを抜き差ししない

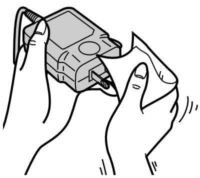


ぬれ手禁止



感電の原因になります。

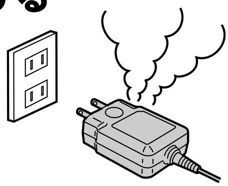
ACアダプターのプラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長時間使用しないときは、ACアダプターを抜いてください。

ACアダプターから煙や異臭、異音が出たり、落下などにより破損したときは使用を中止する



そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

- ACアダプターを抜いて、販売店にご相談ください。

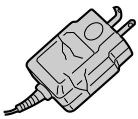
安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠ 警告

ACアダプターを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、プラグを無理に曲げたりしないでください）

禁　止

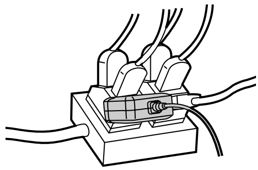


傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- ACアダプターが破損した場合は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない

禁　止



たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

⚠ 注意

本機を水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所（調理台や加湿器のそばなど）に設置しない

禁　止

故障などの原因になることがあります。

正しくお使いいただくために

使用場所について

■夏季の閉め切った自動車内や長時間直射日光の当たるところ、暖房器などの近くで使用したり、放置しないでください

変形・変色または故障の原因になることがあります。

ご使用について

■落下するなど強い衝撃や振動を与えないでください

故障の原因になることがあります。また、ディスク回転中に本機に衝撃を与えると、ディスクが外れ、傷つくことがあります。

■インターフェースケーブルの端子に触れないでください

本機やパソコンの故障の原因になることがあります。

■本機やディスクを結露した状態で使用しないでください

寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込むと、水滴が付着（結露）し、誤動作、故障の原因になることがあります。

- ディスクを取り出し約１時間放置したのち、ご使用ください。

■本機に磁石など磁気をもつものを近づけないでください

磁気の影響を受けて、動作が不安定になることがあります。

■機器内部に金属物を入れないでください

故障の原因になります。

■レンズに触れないでください

音とびしたり、データが正常に書き込み・読み込みできなくなります。（☞ ４０ページ）

■隣接して使用しているラジオやテレビに雑音が入るときは

- **2m 以上離してください**
- **同一コンセントでご使用の場合は、コンセントを別にしてください**

AC アダプターについて

■付属の AC アダプター・KX-WZ710（極性統一形プラグ）をご使用ください

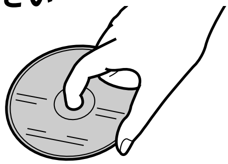
他の AC アダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。

ディスク の取り扱い

■ディスクを長時間直射日光の当たる場所や高温の場所、湿度の高い場所に放置しないでください

ディスクが変形し、データが正常に書き込み・読み込みできなくなります。

■ディスクの信号記録面に触れないでください



ディスクが汚れると、データが正常に書き込み・読み込みできなくなります。

■乾いた布などでディスク表面を強くこすらないでください

ディスクが傷ついたり、変形したりすると、データが正常に書き込み・読み込みできなくなります。

■ディスクを投げたり、曲げたりしないでください

ディスクが傷ついたり、変形したりすると、データが正常に書き込み・読み込みできなくなります。

■ディスクの指定の場所以外に文字を書いたり、ラベルを貼らないでください



ディスクが傷つくと、データが正常に書き込み・読み込みできなくなります。

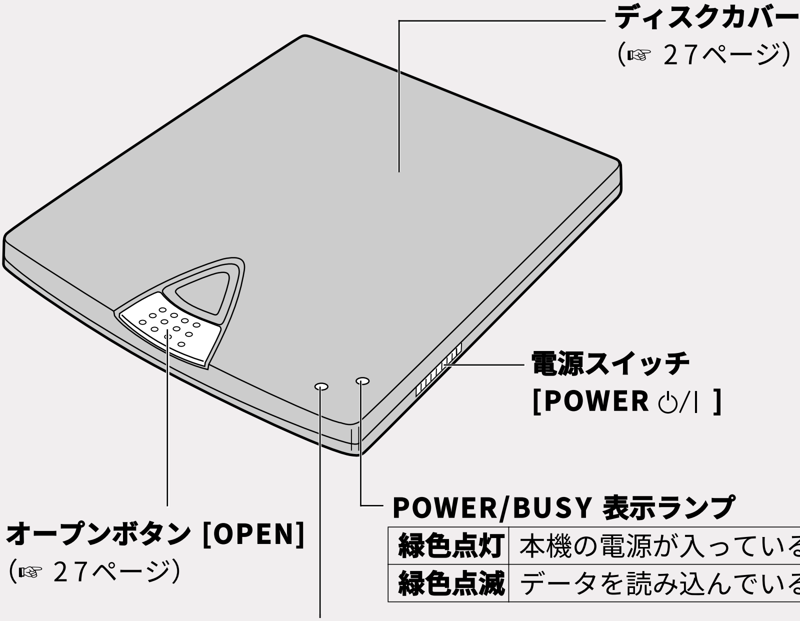
- 文字などを書く場合は、フェルトペンなどペン先の軟らかいものをご使用ください。

■ディスクを薬品や洗剤で拭かないでください

ディスクが傷ついたり、変形したりすると、データが正常に書き込み・読み込みできなくなります。

各部のなまえとはたらき

前面／天面／左側面



POWER/BUSY 表示ランプ

緑色点灯	本機の電源が入っているとき
緑色点滅	データを読み込んでいるとき

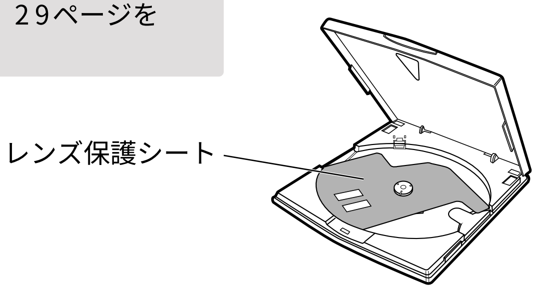
WRITE 表示ランプ

オレンジ色点灯	データを書き込んでいるとき

＊JustLink 機能時は、一時的に消灯します。

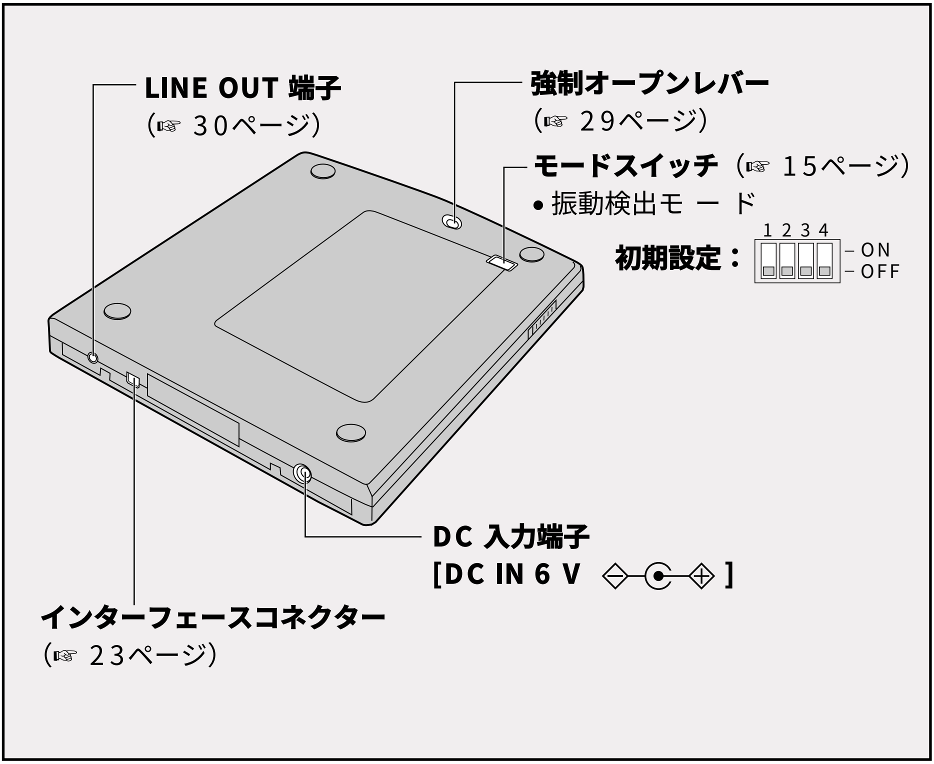
お願い

- ご使用いただく前に、必ず本機のレンズ保護シートを取りはずしてください。
- ディスクカバーを開くには、29ページをご参照ください。



各部のなまえとはたらき

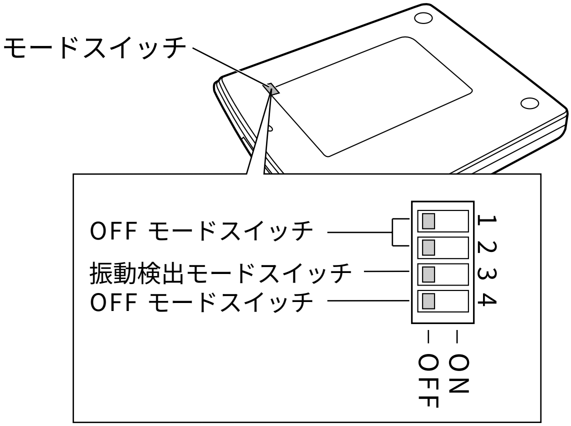
裏面／背面／右側面



モードスイッチの設定

設定する前に、本機の電源が切れていることを確認してください。
モードスイッチで、振動検出モードを設定することができます。
必要に応じて、ボールペンの先などで切り替えてください。

裏面



お願い

- モードスイッチ「1」、「2」と「4」は、必ず「OFF」のまま
  お使いください。

振動検出モードを設定する

ディスクの回転中の振動が大きい場合は、自動的にディスクの回転を下げます。
出荷時は**「OFF」**に設定しています。

モードスイッチ	設定	内　　容
3	ON	● ディスクの回転数は下がりません。
	OFF	● 通常 OFF でご使用ください。 ディスク回転中の振動が大きい場合は、 ディスクの回転数を自動的に下げます。

システムの必要条件

対応 パソコン＊1	● DOS/V パソコン ● PC98-NX シリーズパソコン
対応 OS＊2	● Windows® 98SE（日本語） ● Windows 2000（日本語） ● Windows Me（日本語） ● Windows XP（日本語）
CPU	● Pentium®Ⅱ 233 MHz 以上
メモリー	● 32 MB 以上 (64 MB 以上を推奨) （Windows XPではOSとして 128 MB 以上を推奨）
ハードディスク空き容量＊3	● 100 MB 以上 (800 MB 以上を推奨)

＊1 いずれも、USB ポートを搭載した機種に限ります。
USB2.0 でお使いいただくには、パソコンが USB2.0 に対応している必要があります。パソコンがUSB2.0 に対応していない場合、本機はUSB1.1 接続ドライブとして動作します。

＊2 Windows 98SE の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system です。（以下 Windows 98SE）
Windows 2000 の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。（以下 Windows 2000）
Windows Me の正式名称は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system です。（以下 Windows Me）
Windows XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP Professional operating system または Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemです。（以下 Windows XP）

＊3 安定した書き込みを行うには、連続した領域を確保してください。

準備

Windows のバージョンを確認する

画面の「マイコンピュータ」アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックする
「システムのプロパティ」画面が表示されます。

「システム」に、「Microsoft Windows 98 Second Edition」または「Microsoft Windows Me」もしくは「Microsoft Windows 2000」、「Microsoft Windows XP」の表示があることを確認してください。



お知らせ
- 本機は、Windows 95 や Windows 98、Windows NT® には対応していません。

USB1.1 でお使いいただくには

パソコンの USB ポートで使用する場合、パソコンが USB2.0 に対応していないと、本機は USB1.1 接続ドライブとして動作します。

■ USB1.1 で使用する

Windows Me / Windows 2000 / Windows XP では

デバイスドライバーのインストールは不要です

OS 付属の標準デバイスドライバーで動作します。

↓

「パソコンに接続する」（☞ 23ページ）へお進みください

Windows 98SE では

本機付属のデバイスドライバーを使用します

ドライバーをインストールしてください。

↓

「デバイスドライバーをインストールする」（☞ 20ページ）へお進みください

USB2.0 でお使いいただくには

パソコンが USB2.0 に対応していない場合、市販の USB2.0 インターフェースカードが必要です（☞ 56ページ）。

■ USB2.0 で使用する

Windows XP では

Microsoft の Windows Update よりデバイスドライバーが提供される予定になっております

インターフェースカードに付属の場合もありますので、カードの取扱説明書や各社ホームページでご確認ください。

（カード付属の場合）

Windows 98SE / Windows Me / Windows 2000 では

インターフェースカードに付属のデバイスドライバーを使用します

カードの取扱説明書に従ってインストールしてください。
最新情報を各社のホームページでご確認ください。

Windows 98SE の場合

本機付属のデバイスドライバーも使用します

ドライバーをインストールしてください。

「デバイスドライバーをインストールする」（☞ 20ページ）へお進みください

Windows Me
Windows 2000
Windows XP の場合

カードのセットアップ完了後、「パソコンに接続する」（☞ 23ページ）へお進みください

デバイスドライバーをインストールする

本機付属のデバイスドライバーは、Windows 98SE 専用です。

お願い
- セットアップ作業中にパソコンのバッテリーが切れないように、パソコンは AC 電源でお使いください。

1 付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに入れる

2 画面の「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックし、「A:」（フロッピーディスクドライブが A の場合）をダブルクリックする

3 「Setup.exe」をダブルクリックする

「セットアップ」の画面が表示されます。



4 「デバイスドライバーのインストール（B）」のチェックボックスにチェックを付けて、OK をクリックする

インストールが開始され、終了すると次の画面が表示されます。

お知らせ
- 「ヘルプファイルのインストール」にチェックを付けると、ヘルプファイルをインストールすることができます。



5　OK をクリックし、セットアップディスクを取り出す

6　ドライブをパソコンに接続する

「パソコンに接続する」(☞ 23ページ) ② ～ ④ の手順を行ってください。
次の3つのドライバーを組み込み中の画面が表示されます。

・CDRRW09 USB CD-R/RW driver
・GENERIC CDRRW09 USB Cd Rom
・Storage Adapter Bridge Module (TPP)

画面が消えるとドライバーの組み込み終了です。

お知らせ

● 手順6 でドライバー組み込み画面が表示されずに「新しいハードウェア追加ウィザード」が表示された場合は、その指示に従ってください。

■ デバイスドライバーをアンインストールするには

1　パソコンからインターフェースケーブルを取り外す

(25ページ「パソコンに接続する」の「インターフェースケーブルの取り外し」、「Windows 98SE の場合」の手順を行ってください。)

2　スタート ボタンをクリックする

3　「設定」をポイントして コントロールパネル をクリックする

4　「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックする

5　「USB Storage Adapter V3 (TPP)」を選択し、追加と削除 ボタンをクリックする

以降は画面の指示に従って操作してください。

準備

セットアップを確認する

1 本機にディスクを入れないで、「マイコンピュータ」のアイコンをダブルクリックする

お知らせ

- CD-ROM ドライブ  の表示が追加されていれば、本機を使用することができます。
-  が追加されていない場合には、「故障かな!? と思ったら」（☞ 41ページ）をご参照ください。

ヘルプファイルを見るには

Windows 98SE では、デバイスドライバーと同様にヘルプファイルもインストールしてください。（☞ 20ページ）
Windows Me / Windows 2000 / Windows XP では、ユーティリティディスクの RW32 ヘルプファイル ボタンをクリックすると、ヘルプファイルをインストールし、表示されます。2度目以降は、以下の手順でもご覧いただけます。

1 スタート をクリックし、「プログラム(P)」をポイントする

2 「Panasonic ポータブルドライブ」をポイントして、「RW32ヘルプ」をクリックする

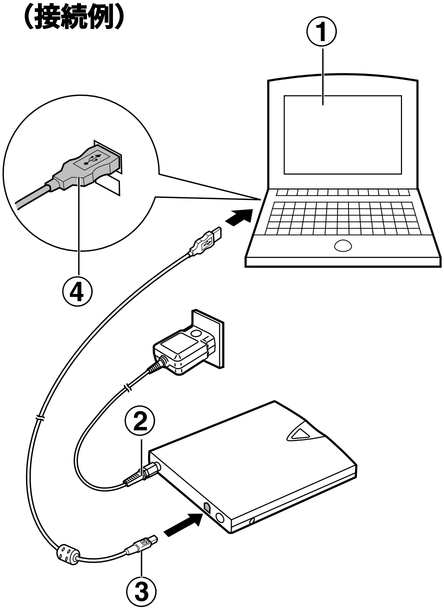


パソコンに接続する

インターフェースケーブルの接続

接続は確実に行ってください。

（接続例）



① **パソコンを起動する**

② **本機に AC アダプターを接続する**

③ **付属のインターフェースケーブルのプラグ（小さい方）を、本機のインターフェースコネクターに差し込む**

④ **片方のインターフェースケーブルのプラグ（大きい方）をパソコンの USB コネクターに差し込む**
本機の電源が自動的に入り、POWER/BUSY 表示ランプが緑色に点灯します。

⑤ **本機にディスクをセットする**
☞ 27ページ

お知らせ
- 本機の電源は、パソコンの電源に連動して自動的に入／切されます。
- インターフェースケーブルを抜き差しすることで、本機の電源は自動的に入／切されます。

お願い
- 付属のインターフェースケーブル以外は使用しないでください。
（本機やパソコン本体を損傷する恐れがあります。）
- 長時間使用しないときは、節電のため AC アダプターを電源コンセントから抜いておいてください。（約１W の電力を消費しています。）
- AC アダプターを電源コンセントに接続する場合は、本機近くの容易に抜き差しできる電源コンセントをお使いください。
- 本機は、パソコンの USB コネクターに直接接続してください。
USB ハブ経由での接続は動作保証いたしかねます。

インターフェースケーブルの取り外し

インターフェースケーブルを取り外す前に、書き込みソフトでの書き込みやデータの読み出し、音楽再生などの動作を終了し、本機からディスク（メディア）を取り出してください。

お願い

- POWER/BUSY 表示ランプ緑色点滅中および WRITE 表示ランプオレンジ色点灯中は、
  ・インターフェースケーブルは抜かないでください。
  ・AC アダプターを抜かないでください。
  （データ破壊やパソコンの操作が不能になることがあります。
  操作が不能になった場合には、パソコンのリセットを行ってください。）
- 「B's CLiP」をご使用の場合には、タスクバーに表示されている「B's CLiP」インジケータにカーソルを合わせて右クリックし、「取り出し」を選択してから、インターフェースケーブルを抜いてください。

Windows 98SE の場合

1　画面右下（タスクバー）の「取り外し」アイコン  **をクリックする**

2　表示されたドライブの取り外しボタンをクリックする

GENERIC CDRRW09 を安全に取り外す

以降は画面の指示に従って操作してください。

3　下記の画面が表示されたら OK をクリックし、ケーブルを取り外す

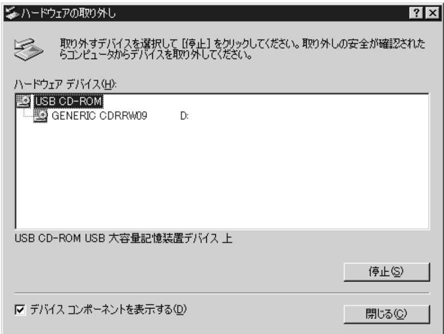


Windows Me / Windows 2000 / Windows XP の場合

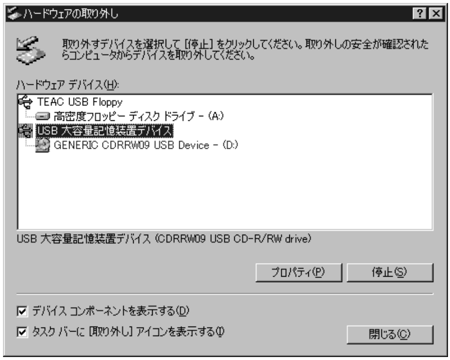
1　画面右下（タスクバー）の「取り外し」アイコン  をダブルクリックする

「ハードウェアの取り外し」画面が表示されます。
（OS によっては、表現が一部異なる場合がありますので、ご使用の OS の表現に読み替えてください。）

■ Windows Me の場合



■ Windows 2000 の場合



■ Windows XP の場合



準備

2　対象デバイスを選択し、停止ボタンをクリックする

Windows Me の対象デバイス表示

「USB CD-ROM」

Windows 2000 / Windows XP の対象デバイス表示

「USB 大容量記憶装置デバイス」

「ハードウェアデバイスの停止」画面が表示されます。

3　「GENERIC CDRRW09 USB Device」が接続されていることを確認する

以降は画面の指示に従って操作してください。

4　下記の画面が表示されたら OK をクリックし、ケーブルを取り外す

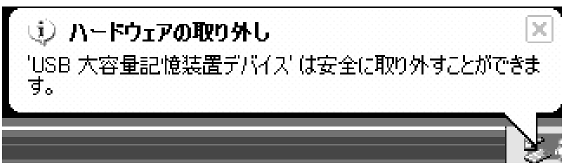
■ Windows Me の場合



■ Windows 2000 の場合



■ Windows XP の場合

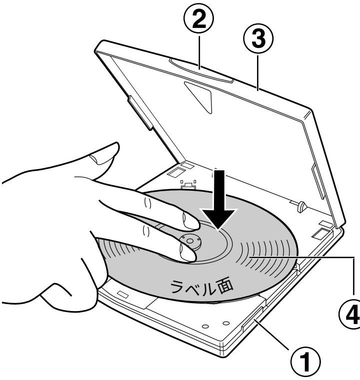


（Windows XP では、クリックの必要はありません。
しばらくすると、画面は消えます。）

ディスクを入れる／取り出す

本機は、電動オープン機構になっているため、電源が入っていないときはオープンボタンを押してもディスクカバーは開きません。

ディスクを入れる



① **本機の電源を入れる**
本機の電源は、パソコンの電源に連動して自動的に入／切されます。

② **オープンボタンを押す**
ディスクカバーが少し開きます。
（本機にディスクが入っている場合は、使用中のアプリケーションからディスクの「取り出し」を選択しても、ディスクカバーを開くことができます。）

③ **ディスクカバーを持ち上げる（開く）**

④ **ディスクを入れる**
ディスクの中心付近を ディスクが固定されるまで指で押さえます。

⑤ **ディスクカバーを閉じる**

お願い

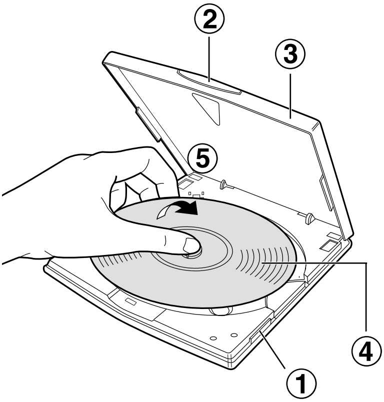
- ディスクは、確実にセットしてください。（確実にセットしないと、ディスクが外れ、傷つくことがあります。）
- 電源が入っていない場合は、ディスクカバーロックの強制解除を行ってください。（☞ 29ページをご参照ください。）

使う

ディスクを入れる／取り出す

本機は、電動オープン機構になっているため、電源が入っていないときはオープンボタンを押してもディスクカバーは開きません。

ディスクを取り出す



① **本機の電源を入れる**
本機の電源は、パソコンの電源に連動して自動的に入／切されます。

② **オープンボタンを押す**
ディスクカバーが少し開きます。
（本機を使用中のアプリケーションからディスクの「取り出し」を選択しても、ディスクカバーを開くことができます。）

③ **ディスクカバーを持ち上げる（開く）**

④ **ディスクの回転が完全に止まるのを確認する**

⑤ **ディスクを取り出す**
中央部分を押さえながら、端の方からつまみあげるようにして、取り出します。

お願い

- パソコンと接続して使用している場合は、本機を使用しているアプリケーションを終了させるなどして、本機の POWER/BUSY 表示ランプが緑色点滅または WRITE 表示ランプがオレンジ色点灯していないことをご確認ください。

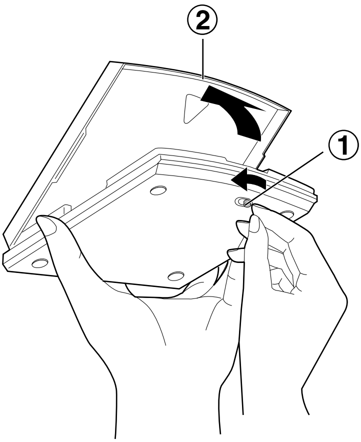
お知らせ

- B's CLiP フォーマットされたメディアを使用中は、ディスクカバーがロックされますので、タスクバーに表示されているインジケータから「取り出し」を選択して、ロックを解除してください。
- データ書き込み中は WRITE 表示ランプが点灯し、ディスクカバーがロックされますのでディスクカバーを開けることができません。

ディスクが取り出せないときは

■ ディスクカバーロックの強制解除

CD-R/CD-RW メディアにデータ書き込み中の故障、停電などでオープンボタンを押してもディスクカバーが開かないときや本機の電源が入っていないとき、ディスクカバーロックを強制的に解除し、ディスクカバーを開けることができます。



① 本機裏側の強制オープンレバーをスライドさせる

② ディスクカバーを持ち上げる（開く）

お願い
- CD-R/CD-RW メディアの回転が止まらないときは、AC アダプターをコンセントから抜いて、完全に回転を止めてください。回転中にディスクカバーを開けると CD-R/CD-RW メディアが外れることがあります。

データを読み込む

CD-ROM を使う

CD-ROM の使用方法については、それぞれの CD-ROM（アプリケーション）に付属の説明書や Readme ファイルなどをご参照ください。

お知らせ

- 音声や音楽が本機の LINE OUT 端子から出るものがあります。
  [音楽 CDデータ（オーディオトラック）を含んだゲームの CD-ROM、CD Extra、Portfolio CD（Photo CD）など]
  本機の LINE OUT 端子に市販のアンプ内蔵スピーカーを接続してください。また、パソコンのサウンドシステムに LINE IN 端子がある場合は、市販のオーディオケーブルを使用して、LINE OUT 端子と接続してください。

音楽 CD を再生する

・パソコンに接続した状態で、パソコンの音楽 CD 再生ソフトを使って、音楽を聞くことができます。
・デジタル音楽 CD 再生に対応しているパソコンをお使いの場合は、内蔵スピーカーから音楽を聞くことができます。また、パソコンの設定を変更することで、本機の LINE OUT 端子から音楽を聞くことができます。

お知らせ

- 本機の LINE OUT 端子に市販のアンプ内蔵スピーカーを接続してください。また、パソコンのサウンドシステムに LINE IN 端子がある場合は、市販のオーディオケーブルを使用して、LINE OUT 端子と接続してください。
- 通常は本機に音楽 CD を入れると、自動的に音楽再生を始めます。自動的に再生されない場合は、音楽 CD 再生ソフトを起動させてください。

■ アプリケーションの削除

旧バージョンの書き込みソフトまたは、他社の書き込みソフトが、インストールされている場合は、あらかじめ削除してください。インストールされていない場合は、付属ソフトのインストールにお進みください。

アプリケーションの削除方法

OS によっては表現が一部異なる場合がありますので、ご使用の OS の表現に読み替えてください。

1 スタート から「設定」をポイントし「コントロールパネル」をクリックしコントロールパネルを開き、「アプリケーションの追加と削除」のアイコンをダブルクリックする

「アプリケーションの追加と削除」画面が表示されます。

2 「追加と削除」の一覧で削除するソフトを選択し、 追加と削除 をクリックする

以降は画面の指示に従って操作してください。

3 アプリケーションの削除が完了したら、アプリケーションの追加と削除のプロパティを終了して、パソコンを再起動する

書き込みソフトのインストール

■ 付属の書き込みソフトについて

本機には書き込みソフトとして、BHA 社製 B's Recorder GOLD、B's CLiP が付属していますので、付属の CD-ROM からインストールしてください。

- **マスタリングソフトウェア**（B's Recorder GOLD）
  CD-R や CD-RW メディアにエクスプローラと同じ感覚の操作でデータを書き込むことができます。書き込まれたディスクは、ほとんどの CD-ROM ドライブで読み出すことができます。
- **パケットライトソフトウェア**（B's CLiP）
  システム常駐型の書き込みソフトで、ソフトを起動しなくてもフロッピーディスクと同様にドラッグ & ドロップの操作で CD-R や CD-RW メディアにデータを移動・保存・消去することができます。

お願い

- ご使用のパソコンに、旧バージョンの書き込みソフトや他社の書き込みソフトがインストールされている場合は、あらかじめ削除してください。（削除方法については、☞ 31ページを参照ください。）
  他社のパケットライトソフトと重複してインストールされた場合は、付属のパケットライトソフトが、正常に動作しない場合があります。
- 書き込みソフトのインストールは、本機用デバイスドライバーのインストールが終了したあとで行ってください。（☞ 20ページ）

インストールするには

1 付属のユーティリティディスクを本機にセットする

（自動的に起動し、起動画面（セットアップメニュー）が表示されます。）



お知らせ

- 自動的に起動しない場合は、マイコンピュータを開き CD-ROM のアイコンをダブルクリックし、CD-ROM の中の「Asmenu.exe 」をダブルクリックしてセットアップメニューを起動してください。

2 インストールするソフト B's GOLD または B's CLiP をクリックする

（選択されたソフトのインストーラーが起動しますので、画面の表示に従ってインストールを行ってください。）

3 インストールが終了したら、 終了(X) をクリックし、パソコンを再起動する

（書き込みソフトが使用できるようになります。）

使用するには

■ B’s Recorder GOLD の場合

B’s Recorder GOLD を起動するには、 スタート をクリックし、「プログラム」から「B’s Recorder GOLD」、「B’s Recorder GOLD」の順に選択し、クリックします。

■ B’s CLiP の場合

B’s CLiP は、Windows を起動すると自動的に常駐します。
本機に未使用のメディアや B’s CLiP フォーマットされたメディアをセットすると、B’s CLiP が自動的に起動します。

お知らせ

- 書き込みソフトの使用方法については、付属のクイックガイドまたは、付属のユーティリティディスク内にあるマニュアルをご参照ください。
ユーティリティディスクからマニュアルを読むには、B’s マニュアルの各ボタンをクリックしてください。
なお、マニュアルをお読みいただくためには、Adobe Acrobat Reader（Version4.0 以上）が必要です。お使いのパソコンにインストールされていない場合は、付属の CD-ROM に入っていますので Acrobat Reader をクリックして、インストールしてください。

■「B’s Recorder GOLD、B’s CLiP」について

インターネットのホームページより、「B’s Recorder GOLD、B’s CLiP」のバージョンアップ等の最新情報を入手できます。
(☞ 51ページ)

CD-R/RW メディアに書き込むには

CD-R/CD-RW メディアにデータを書き込むには、パソコンに書き込みソフトのインストールが必要です。付属の書き込みソフトをパソコンにインストールしてください。(☞ 33ページ)

お願い

- **CD-R/CD-RW メディアに書き込む場合は、**
  - ・パソコンのバッテリーが切れないように、パソコンは AC 電源でご使用ください。
  - ・パソコンのサスペンドモードを使用しないでください。書き込みができなくなる場合があります。
  - ・ノートパソコンのディスプレイを閉じないでください。サスペンドモードに入り、書き込みができなくなる場合があります。

本機で使用可能な書き込み速度は、以下の様になっています。最適な速度でご使用ください。

・CD-R メディアでは、2倍速、4倍速、6倍速、8倍速
・CD-RW メディアでは、2倍速、4倍速
・High Speed CD-RW メディアでは、4倍速、8倍速
（ COMPACT disc ReWritable High Speed のマークが表示されたメディアをご使用ください。）

お知らせ

- 6倍、8倍速の書き込みは、USB2.0 または、JustLink での動作が必要です。
- パソコンの性能や使用条件によっては、8倍速で書き込みができない場合があります。
- CD-R/CD-RW メディアの推奨品については、56ページをご参照ください。
- JustLink は通常 ON に設定されており、機能時は WRITE 表示ランプが一時的に消灯します。

JustLink機能を使用するには

本機は、JustLink を搭載しておりますので、付属の書き込みソフトを使用することで JustLink 機能に関して以下のようなことができます。
（詳細については B's Recorder GOLD の補足マニュアルをご参照ください。）

- **ON/OFF 機能**
  JustLink 機能は以下の手順で書き込みソフトから ON/OFF 設定できます。（通常 ON に設定されています）

  B's Recorder GOLD の場合

  1. B's Recorder GOLD を起動します。
  2. 「環境設定」ボタンをクリックします。
  3. 環境設定のプロパティから「高度なドライブ設定」タブを選択し、各機能を設定します。

  B's CLiP の場合

  1. メディアを本機にセットし、B's CLiP でマウントします。
  2. タスクバー上の B's CLiP アイコンを右クリックし、ドライブ、プロパティの順に選択します。
  3. B's CLiP のプロパティから「B's CLiP Page 設定」タブを選択し、JustLink 機能を設定します。

- **回数表示機能**
  書き込み終了後に JustLink が何回機能したか、回数を表示します。
- **ログ表示機能**
  ひとつ前の書き込みにおける JustLink 機能の動作履歴を確認できます。
- **音楽書き込み時の再生機能**
  音楽 CD を書き込む際に、書き込み中の音楽データ（WAV ファイル）を再生できます。
- **一時停止機能**
  書き込みの途中でも、一時的に書き込みを停止することができます。

お知らせ
- JustLink 機能の処理回数は、ご使用パソコンの性能・パソコン環境・使用状況・書き込みの条件などにより変化します。
- JustLink はバッファアンダーランエラーを回避するもので、停電などの電源切断や衝撃・メディアの異常などによるエラーを回避するものではありません。

CD-ROM 起動ディスクの作成

お使いのパソコンに問題が発生した場合は、ここで作成した CD-ROM 起動ディスクをパソコンにセットして起動することで、本機を使ってシステムのリカバリー（再インストール）を行うことができます。
（このツールでは Windows 2000 / Windows XP はリカバリーできません。）
セットアップ終了後、つづけて CD-ROM 起動ディスクを作成されることをおすすめします。

お知らせ

- スーパーディスクドライブでは「CD-ROM 起動ディスク」は作成できません。パソコン用のフロッピーディスクドライブをお使いください。
- Windows Me や Windows 98SE など複数の OS を切り替えて使用されているパソコン環境においては、「CD-ROM 起動ディスク」の作成は対応していません。
- システムのリカバリーにはパソコンに付属のリカバリー CD が必要です。
- 内蔵 CD-ROM ドライブを搭載しているパソコンの場合、リカバリー作業はパソコン付属の取扱説明書の記述に従って、内蔵 CD-ROM ドライブから行ってください。本機用の「CD-ROM 起動ディスク」を作成する必要はありません。

1 作成手順

準備

- **付属のセットアップディスク**
- **パソコン指定（または付属）の起動ディスクのコピー**

1 **フロッピーディスクドライブに、付属のセットアップディスクを入れる**

2 **[スタート] をクリックし、「ファイル名を指定して実行(R)…」をクリックする**

3 **「名前(O):」ボックスに** a:￥f2h\f2hat.bat **と入力し、[OK] をクリックする**（フロッピーディスクドライブが A の場合）

```
###　　CD-ROM 起動ディスク作成プログラム　　###
All Rights Reserved. (C) COPYRIGHT 九州松下電器株式会社 2001

CD-ROM 起動ディスクを作成します。下記のものを準備してください。
「パソコン付属の起動ディスク」のコピー

1　準備できました（ディスクはまだ入れ替えないでください。）
2　準備できていません（作業を中断します。）

「1」または「2」を選択してください。
```

上記の画面が表示されます。準備ができたら「1」を選択してください。
以後は、画面の指示に従ってください。

2 CD-ROM 起動ディスクの確認

1 **フロッピーディスクドライブに、1 で作成した CD-ROM 起動ディスクを入れる**

2 **本機にリカバリー CD を入れ、パソコンに接続する**

3 **パソコンの電源を入れ、起動させる**

4 **ご利用のパソコンに付属の説明書などを参考にして、リカバリー CD が認識されることを確認する**

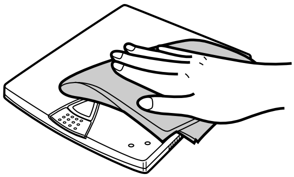
お知らせ

- 作成した CD-ROM 起動ディスクでリカバリー CD を認識できない場合には、セットアップディスクの F2h フォルダ内の「Readme.txt」ファイルをご参照ください。
- 実際のシステムリカバリー作業は、リカバリー CD が認識されることを確認されたあとに行ってください。
- 作成した CD-ROM 起動ディスクは、書き込み不可の状態にして大切に保管してください。

お手入れ

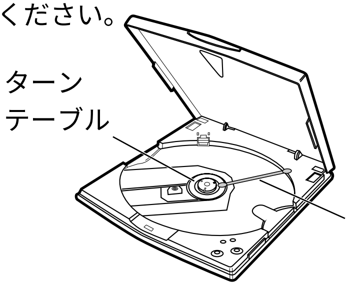
■本体表面が汚れたら

柔らかい布でふいてください。



■ターンテーブルが汚れていたら

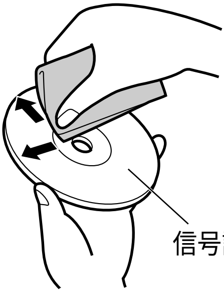
ターンテーブル（黒い部分）を綿棒（市販品）で円周状に軽くふいてください。



レンズにはふれないでください。

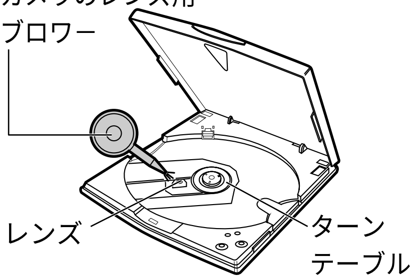
■ディスクが汚れていたら

柔らかい布で、内側から外側へ放射状に軽くふいてください。



■レンズが汚れていたら

レンズをカメラのレンズ用ブロワー（市販品）でお手入れしてください。



お願い

- レコードクリーナー、静電防止スプレーや薬剤（ベンジン、シンナー、アルコールなど）は使わないでください。変形、変色の原因になります。

故障かな!? と思ったら

まず、次の表に従って確認してください。それでも直らないときは、「保証とアフターサービス」(☞ 52ページ)をご参照ください。

こんなときには	ここをお調べください
1 **本機がパソコンに認識されない、または正常に動作しない**	**ACアダプターが正しく接続されていますか?** ACアダプターの保護機能が働いている場合があります。ACアダプターをコンセントから抜き、2〜3分放置後再度コンセントに差してください。 ☞ 23ページ
	パソコンへのセットアップを行いましたか? ● パソコンのセットアップ(デバイスドライバーのインストール)を行ってください。☞ 20ページ ● インタフェースカードをご使用の場合は、各社の最新デバイスドライバーをご使用ください。☞ 19ページ
	インターフェースケーブルが正しく接続されていますか? 正しく接続されているかご確認ください。 ☞ 23ページ
	ケーブルのピンが曲がったり、折れたりしていませんか? お買い上げの販売店またはお客様修理ご相談窓口にご相談ください。☞ 53ページ
	本機の電源が切れていませんか? 本機の電源を入れ、パソコンを再起動してください。 ☞ 22ページのヘルプファイルをご参照ください。
	使用OSが合っていますか? Windows 98SE/Windows 2000/Windows Me/Windows XPのみで動作します。

(次ページに続きます。)

故障かな!? と思ったら

こんなときには	ここをお調べください
1 本機がパソコンに認識されない、または正常に動作しない	デバイスマネージャでドライバーが正しく組み込まれているか確認してください。（OS によっては、表現が一部異なる場合がありますので、ご使用 OS の表現に読み替えてください。） **1 画面の「マイコンピュータ」アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックする** **2 「デバイスマネージャ」タブをクリックする** インストール後、本機がパソコンに接続されると以下の様に表示されます。  不明な点がある場合は、ヘルプファイルをご参照ください。☞ 22ページ
2 ディスクが取り出せない（ディスクカバーが開かない）	本機が動作中になっていませんか？ CD-R/CD-RW メディアにデータ書き込み中はオープンボタンを押してもディスクカバーは開きません。書き込みが終了するのをお待ちください。 「B's CLiP」をご使用の場合には、タスクバーに表示されているインジケータにカーソルを合わせて右クリックし、「取り出し」を選択してください。 ☞ 24ページ ディスクの「取り出し」を選択してもディスクカバーが開かない場合は、強制オープンレバーを操作してください。 ☞ 29ページ

	こんなときには	ここをお調べください
3	**本機、ACアダプターなどが温かい**	故障ではありません。 (異常に高温になる場合は、AC アダプターを外し、お買い上げの販売店またはお客様修理ご相談窓口にご相談ください。☞ 53ページ)
4	**正常な書き込みができない**	「こんな疑問や質問があったら」(☞ 45ページ) および 書き込みソフトの説明書をご参照ください。
5	**ディスクを入れたのに音とびしたり、データが読み書きできない**	ラベル面を上にして、ディスクを入れていますか？ ディスクの向きをご確認ください。☞ 27ページ
		ディスクまたは本機のレンズが汚れていませんか？ お手入れしてください。☞ 40ページ
		ディスクに傷がありませんか？ 本機に異常がないことを確かめるために、別のディスクに取り替えてみてください。
		ゴミが本機のターンテーブルの上に付着していませんか？ お手入れしてください。☞ 40ページ

(次ページに続きます。)

その他

	こんなときには	ここをお調べください
5	**ディスクを入れたのに音とびしたり、データが読み書きできない**	本機やディスクが結露していませんか？
		ディスクを取り出して約1時間放置してください。
		COMPACT disc DIGITAL AUDIO や COMPACT disc のマークが入ったディスクを使用していますか？ COMPACT disc Recordable、COMPACT disc ReWritable や COMPACT disc ReWritable High Speed のマークが入ったCD-R/CD-RW メディアを使用していますか？
		お使いのディスクまたは CD-R/CD-RW メディアをご確認ください。
		ディスク回転中の振動が大きくないですか？
		振動検出モードが「ON」になっている場合は「OFF」に設定してください。☞ 15ページ 通常は「OFF」に設定してください。
6	**音楽 CD、CD-ROM の音が聞こえない**	パソコンの音楽 CD 再生ソフトを使って本機で音楽 CD を再生する場合、音楽は本機の LINE OUT 端子から出ます。LINE OUT 端子に市販のヘッドホンやアンプ内蔵スピーカーを接続していますか？
		接続してください。☞ 30ページ
		(パソコンのサウンドシステムと本機の LINE OUT 端子を接続している場合) パソコン側の音量ボリュームを下げすぎていませんか？　また、音量ボリュームの設定が「ミュート」になっていませんか？
		パソコン側の音量ボリュームを調整してください。

こんな疑問や質問があったら

本機についての疑問は、「故障かな!? と思ったら」を先にお読みください。
(☞ 41ページ)

■ 書き込みについて

Q 書き込み途中で失敗してしまうのですが、どうしたらいいですか？

A JustLink 機能が動作していない可能性があります。JustLink 機能の設定と下記内容をお確かめください。

- サスペンド／レジューム機能が働かないようにする。
- 常駐ソフトやその他のプログラムを終了する。

JustLink 機能を使用しない場合は、メディアへ書き込むためのデータがパソコンから送られてくるときに、そのデータが途中で途切れたりすると書き込みが失敗してしまいます。

これを防ぐには、

- 書き込み速度を変えてみる。（低速にする）
  実際に書き込みを行う前に、書き込みソフトで「テスト書き込み」を行ってご確認ください。パソコンの使用環境によっても使用可能な書き込み速度が変わる場合がありますので、下記内容をお確かめください。

- ハードディスクのメンテナンスを行う。
  （スキャンディスクの後にデフラグを行ってください。）
- サスペンド／レジューム機能が働かないようにする。
- 常駐ソフトやその他のプログラムを終了する。
- スクリーンセーバーを止める。
- Active Desktop を止める。
- ネットワーク接続をしない。

Q 書き込みに失敗するのですが？

A 本機の推奨メディアをご使用ください。
合わせてご使用のメディアと書き込み速度をお確かめください。

- CD-RW メディアで4倍速を超える速度で書き込みを行うには、High Speed 対応のCD-RW メディアが必要です。書き込みソフトで設定した書き込み速度に対応したメディアをご使用ください。

Q 書き込む前と後ではデータのサイズが違うのですが？

A CD-R/CD-RW メディアとハードディスクなどのセクタサイズが違うことが原因です。そのため、CD-R/CD-RW メディアに書き込んだときは、ハードディスクなどに格納されたデータサイズより若干大きくなります。
また、書き込みモードによっては、書き込むデータのほかに情報エリア分の領域も使用します。

Q オリジナルのベスト版音楽 CD を作成したいのですが？

A それぞれの音楽 CD から wave ファイルとしてハードディスクに取り込み、それを付属の書き込みソフトを使って書き込みます。
詳しくは、付属の書き込みソフトのマニュアルをご参照ください。

Q 複数の CD-R/CD-RW ドライブ、または複数の書き込みソフトを使用して追記できますか？

A 同じドライブ、同じソフトで書き込むようにしてください。
追記する前のデータが読み込めなくなったり、本機およびその他のドライブでデータの読み込み・書き込みが正常にできなくなる場合があります。

Q パソコンにいくつもの書き込みソフトをインストールしたままで書き込みできますか？

A 以下の場合、正常に書き込みできないことがあります。

- 複数の書き込みソフトが同時に起動されている。（常駐するタイプの書き込みソフト含む）
- バージョンの違う書き込みソフトがインストールされている。

Q パソコンのBIOS 設定を変更する必要がありますか？

A BIOS 設定で ACPI や APM といったパワーマネジメント機能が有効の場合は、無効（Disable）に変更してください。
パソコンによってはユーティリティソフトで設定を変更するものがあります。詳しくは、パソコンの説明書をご参照ください。

Q 書き込んだ音楽データ（CD-DA形式）を再生するとノイズが発生するのですが？

Q パソコン内蔵CD-ROM ドライブから 8倍速、6倍速、4倍速でのオンザフライ書き込みができません？

A パソコン内蔵の CD-ROM ドライブでは、音楽データ（CD-DA 形式）などを高速読み出しできないものがあります。

- 本機を使用して、パソコンのハードディスクドライブにデータを取り込んで、書き込みを行ってください。詳しくは、書き込みソフトのマニュアルをご参照ください。
- ハードディスクのメンテナンスを行ってください（スキャンディスクの後にデフラグを行ってください。）
- 書き込みソフトの JustLink 機能が ON に設定されているかご確認ください。（インストール直後は、ON に設定されています。）

■ 読み込みについて

Q 最高速で読み込めないのですが？

A USB2.0 に設定されているかご確認ください。
デバイスマネージャでドライバーが正しく組み込まれているか確認してください。
（OS によっては、表現が一部異なる場合がありますので、ご使用の OS の表現に読み替えてください。）

1 画面の「マイコンピュータ」アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックする

2 「デバイスマネージャ」タブをクリックする

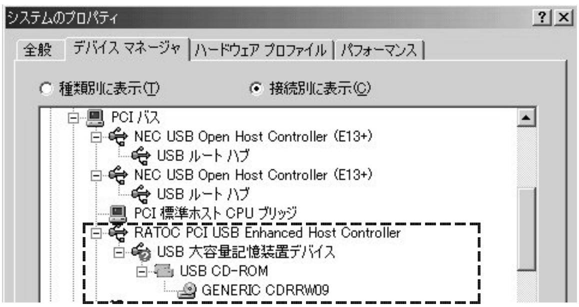
インストール後、本機がパソコンに接続されると以下の様に表示されます。

USB1.1 に設定されている場合



通常パソコンのコントローラーに接続されます。

USB2.0 に設定されている場合



通常カードメーカーのコントローラーに接続されます。

その他

Q 最高速で読み込めないのですが？	**A** ディスクによっては最高速で読み込めないものがあります。 • CD-RW メディアは12倍速までの読み込みです。 • 規格外 CD の場合は、最高速では読み込めない場合があります。
Q 本機で書き込んだ CD-R/CD-RW メディアは、他のドライブでも読み込めますか？	**A** マルチリードに対応したドライブをご利用ください。 一部の CD-ROM ドライブでは、読み込みできない場合があります。
Q 他のドライブで書き込まれた CD-R/CD-RW メディアは読めますか？	**A** 通常は読み込めます。 ただし、 いくつものドライブで書き込まれたものは、読み込めない場合があります。 また、一部のドライブによって書き込まれたメディアは、読み込みできない場合があります。
Q 音楽データ（CD-DA 形式）をパソコン側に取り込みたいのですが？	**A** 付属の書き込みソフトを使用してデータの取り込みを行ってください。パソコン上で、本機よりドラッグ＆ドロップをしてもハードディスクなどには取り込めません。

■ その他

Q 付属以外の書き込みソフトで、本機が認識されません。どうしてですか？	**A** 書き込みソフトが、本機に対応しないとご使用できません。

製品サポートのご案内

本機の製品情報・ユーザーサポートご愛用者登録について

本機の製品情報やユーザーサポートに関する情報やご愛用者登録をインターネットでご案内していますので、下記アドレスでご利用ください。

■ 製品情報およびユーザーサポート：

・**http://www.pcc.panasonic.co.jp/p3/**
（ユーザーサポートに関しては、53ページをご参照ください。）

■ ご愛用者登録

ご愛用者登録をしていただきますよう、お願いいたします。

・**http://www.pcc.panasonic.co.jp/p3/user/index.html**

（ユーティリティディスクの ご愛用者登録へ ボタンからもご利用いただけます。）

本機付属のソフトについて

本機付属のソフトについては、ソフトウェアの製造元および販売元の
ホームページでご案内しております。
最新のサポート情報をご覧いただけますのでご利用ください。

書き込みソフト B's Recorder GOLD / B's CLiP について

B's Recorder GOLD / B's CLiP についてのサポートは、下記にお問い
合わせください。

■ 製品情報およびユーザーサポート

株式会社ビー・エイチ・エー　サポートセンター
（お問い合わせの前にマニュアルとサポート必要事項をよくお確かめ
ください。）

・インターネット：**http://www.bha.co.jp/**
・TEL：**06－4861－8234**
・FAX：**06－6378－3336**

受付時間　月～土曜日　10:00～12:00　　13:00～17:00
(夏季・年末年始特定休業日、祝祭日を除く)

■ ご愛用者登録

ご登録いただくと、新バージョンのご案内やお役に立つ各種情報の、
ご案内をお届けすることができるようになります。付属のご愛用者登録
はがき以外に、インターネットや FAX での登録がご利用いただけます。
ユーザー登録は無料です、ぜひ登録していただくようお願いいたします。
（インターネットで登録されたお客様は、はがきや FAX での登録は不要です。）

・インターネット：**http://www.bha.co.jp/entry/**
・FAX：**06－6378－3313**

（株式会社ビー・エイチ・エー　ユーザー登録係）

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください。

転居や贈答品などで
お困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「P³カスタマーサポートセンター」へ！

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、このポータブルCD-R/RWドライブの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

41ページの「故障かな!? と思ったら」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	ポータブルCD-R/RWドライブ
品　番	KXL-RW32AN
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

商品についてのお問い合わせは

P³カスタマーサポートセンター

Panasonic Peripheral Products

電話　03-5821-3180
FAX　03-5821-3140

10:00～12:00、12:45～17:00
（※土・日・祝日は除く）

〒101－0032　東京都千代田区岩本町3丁目2番4号
（東京建物岩本町ビル3F）

FAX情報サービス（24時間）のご利用は
（電話機付きファクシミリからダイヤルください）
TEL./FAX. 03-5821-3146

最新の情報をインターネットで
http://www.pcc.panasonic.co.jp/p3/

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

北海道地区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241(函館流通卸センター内)	☎(0138)48-6631

東北地区

青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ﾉ内65	☎(0243)34-1301

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

首都圏地区

栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-7725

中部地区

石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴/緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司 字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎(0997)53-5101

沖縄地区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0501

その他

P³カスタマーサポートセンター行　（FAX　03-5821-3140）

【サポート依頼書】

整理番号：

お問い合わせ日	年　月　日	品　番	KXL-RW32AN
お買い上げ日	年　月　日	製造番号（11ケタ）	
フリガナ お名前		ご愛用者登録：済 ／ 未	
ご住所（ご連絡先） □ご自宅 □勤務先	☎　(　) FAX　(　) E-mail　@		
購入店名			

ご使用中のパソコンの機種（メーカー）名	
メーカー名	機種名

ご使用中の OS の名称とバージョン（いずれかに○をつけてください）			
Windows 98SE（初期導入 / アップグレード）	Windows Me（初期導入 / アップグレード）	Windows 2000（初期導入 / アップグレード）	Windows XP（Home Edition / Professional 初期導入 / アップグレード）

ご使用中のおもな周辺機器	メーカー名	形式名

どのような状況になりましたか？（エラーメッセージ、「故障かな!? と思ったら」でチェックした項目番号などできるだけ詳しくお書きください。）

※ 本用紙はプリントアウトしてご使用ください。

推奨品

下記の推奨品をお買い求めの際には、販売店に品名を指定してください。

■ 推奨品

通　称	メーカー
CD-R メディア	松下電器産業(株)製、太陽誘電(株)製、三井化学(株)製、(株)リコー製、三菱化学(株)製、日立マクセル(株)製
CD-RW メディア	(株)リコー製、三菱化学(株)製
High Speed CD-RW メディア	(株)リコー製、三菱化学(株)製

■ USB2.0 動作確認済みインターフェースカード

メーカー	製　品　品　番
RATOC	REX-PCIU2、REX-CBU2*1
ADAPTEC	USB2connect3100
MELCO	IFC-USB2P
I･O DATA	USB2-PCI、CBUSB2*1

*1 は PCMCIA カード仕様、他の機器は PCI ボード仕様
各社添付ドライバーで確認済み。

仕様

使用環境	温度 5 ℃～35 ℃　湿度 20 %～85 %（結露なきこと）
保存環境	温度 －20 ℃～55 ℃ 湿度 15 %～85 %（結露なきこと）
本体外形寸法	130 (幅)×157 (奥行き)×17.5 (高さ) mm
本体質量	約 310 g
電　源	AC アダプター KX-WZ710（付属） AC 100－240 V、50/60 Hz
対応インターフェース	USB2.0 および USB 1.1
バッファー容量	2 MB
データ転送速度＊1	■ 読み込み 3600 kB/s（24倍速） ■ 書き込み 300 kB/s（2倍速） 600 kB/s（4倍速） 900 kB/s（6倍速） 1200 kB/s（8倍速）
アクセスタイム **（自社測定ソフトによる）**	150 ms
消費電力 **(AC 100 V時)**	データ転送時：約8.5 W AC アダプター：約1 W

＊1
- 6倍速、8倍速の書き込みは、USB2.0 または、JustLink の動作が必要です。
- CD-RW メディアのときは、最大12倍速の読み込みになります。
- JustLink 動作時の書き込みは、若干時間が長くなります。

対応 フォーマット	CD-DA（音楽 CD）、CD Extra、 CD-ROM（Mode 1、Mode 2 Form 1）、 CD-ROM XA（Mode 2 Form 2）、CD TEXT、 Photo CD*2（Multisession 対応）、 VIDEO CD
対応 メディア	CD-R（63分/74分/80分）、 CD-RW、High Speed CD-RW（74分）
記録方式	Track at once、 Disc at once、 Multisession、 Packet writing
エラーレート	10^{-9}以下　（ソフトリードエラー） 10^{-12}以下　（ハードリードエラー）
オーディオ出力端子	LINE OUT 端子
インターフェースケーブル	ケーブルの長さ　約1 m（コネクターを含む） 質量　約60 g

*2 Photo CD 使用時には市販の再生ソフトが別途必要です。

エンドユーザーライセンス契約書

本契約書は、お客様と松下電器産業株式会社との間の契約書です。
付属されているソフトウェアプログラム（本ソフトウェアといいます）の袋を開封する前に、この契約の条件を十分にご確認ください。
袋を開封されますと、お客様はこの契約に同意したことになります。
お客様がこの契約に同意できない場合には、未開封のままの袋と共に購入いただいたポータブル CD-R/RW ドライブ 一式をご購入店へ返品ください。
お支払い済の購入代金を返却致します。
ただし、袋を開封されたり、部品を遺失されますと、購入代金は返却致しかねますので、ご了承ください。

１著作権

弊社は、九州松下電器株式会社あるいはその許諾者（許諾者と総称します）が著作権を有する本ソフトウェアに関し、お客様へのライセンスに必要な権利の許諾を受けております。
ポータブル CD-R/RW ドライブの購入により、お客様にはこの契約中で許諾される以外は何らの権利も発生せず、それらの権利のすべては許諾者あるいは弊社に帰属します。

２使用条件

（１）お客様は、１台のコンピューター上でのみ本ソフトウェアを使用することができます。
ネットワークで使用するために、ネットワークサーバーに本ソフトウェアをインストールすることは許諾されません。

（２）お客様は、本ソフトウェアあるいは付属する印刷物を複製したり、第三者にその許諾をすることはできません。
但し、（ａ）バックアップ用あるいは保管用として必要な本数、本ソフトウェアをコピーすること、及び（ｂ）お客様が本ソフトウェアのオリジナルをバックアップ用あるいは保管用とすることを条件として、１台のコンピューターのハードディスクに本ソフトウェアをインストールすることは許諾されます。

（３）お客様は、本ソフトウェアを第三者に貸したり、リースすることはできません。
但し、お客様がこの契約書と共に本ソフトウェアのすべてのコピー、付属する印刷物並びにポータブル CD-R/RW ドライブを同時に譲渡し、譲渡を受ける方がこの契約の条件に同意した場合に限り、この契約に基づくお客様の権利を譲渡することはできます。

（４）お客様は、本ソフトウェアをリバース・エンジニア、逆コンパイルあるいは逆アセンブルしてはなりません。

（５）お客様は、この使用条件に規定された場合を除き、本ソフトウェアの全部あるいはその一部を使用、複製、修正、変更あるいは譲渡してはなりません。

（６）本契約書は、お客様が適法に使用許諾を受けたことの証明書となりますので大切に保管してください。

３契約期間

お客様は、いつでも、本ソフトウェア、付属の印刷物並びにこれらの複製物のすべてを破棄することでこの契約を終結することができます。
また、お客様がこの契約書の条件に違反した場合にも、この契約は終結します。この場合、お客様は本ソフトウェア、付属の印刷物並びにこれらの複製物のすべてを破壊していただくものとします。

４保証

（１）弊社（その許諾者を含む）は、お客様あるいは他の第三者に対して、一切の明示あるいは黙示の保証を行いません。
また本ソフトウェアの機能がお客様の要求に合致していることも、本ソフトウェアに欠陥がないことも一切保証致しません。

（２）弊社は、お客様が本ソフトウェアを使用することあるいは使用できなかったことから生じる偶発的あるいは間接的な損害、または受けられるべき救済の損失、得べかりし利益の損失、その他使用に起因して生じるいかなる損害に対しても責任を負いません。
上述の制限は、法律上の瑕疵（かし）担保責任、不当利得、不法行為、その他請求原因、訴訟形態のいかんにかかわらず、また当事者がこのような損害の可能性を連絡されていた場合であっても同様に適用されます。

用語解説

BIOS **（バイオス）**	正式名は Basic Input Output System で、フロッピーディスクドライブやハードディスクドライブなどのディスクドライブ、キーボードなどパソコンのハードウェアを動かすために必要となる最も基本的なソフトウェアです。通常はパソコン本体に内蔵されています。
CD Extra	音楽 CD のデータの他に、CD-ROM のデータが記録された CD のことです。特に内周側を通常の音楽 CD、それより外周側を CD-ROM として使用しているものの呼称です。 や　のマークが入っています。
CD-R	正式名は Compact Disc Recordable で、一度だけ書き込み可能なコンパクトディスクです。一度書き込んだデータの消去や書き換えはできません。書き込みモードによっては、空き領域に追記が可能です。
CD-RW	正式名は Compact Disc ReWritable で、書き込んだデータ全体または最後のセッションが消去でき、再度書き込みや書き換えが可能です。
Disc at once **（ディスク アット ワンス）**	CD 全体のデータをまとめて作成し、一度に書き込む方法です。追加書き込みはできません。
High Speed CD-RW	4倍速から10倍速の書き込みに対応した、新しい CD-RW のメディアです。書き込みには、High Speed CD-RW に対応したドライブが必要です。 のマークが表示されています。
JustLink	株式会社リコーで開発された“バッファーアンダーランエラー (転送速度エラー)”を回避することができる新技術です。
Multisession **（マルチセッション）**	CD-ROM のフォーマットのひとつです。1枚の CD に複数のセッションが記録されているものです。

Packet writing **(パケットライティング)**	パソコン上でファイルとして扱えるデータをパケットと呼ばれる単位で書き込む方法です。
Photo CD	米国の Eastman Kodak Company により研究開発された技術です。1枚の CD-ROM にたくさんのイメージ画像（写真など）が保存できます。
Track at once **(トラック アット ワンス)**	ひとつのトラックを、一度に書き込む方法です。 CD Extra の作成などに利用されます。
USB	Universal Serial Bus の略で、各種の周辺機器とパソコンを接続するための業界標準規格です。
USB2.0	USB2.0 は、USB-IF（USB Implementers Forum）によって制定された、USB1.0/1.1 上位互換の高速な USB インターフェースです。データ転送は最大で、USB1.1 の約40倍となります。
インストール	一般に、デバイスドライバーなどのソフトウェアをパソコンのシステムに登録する作業をいいます。
オンザフライ方式	データをソースファイルから直接読み込んで、CD-R/CD-RW メディアに書き込む方式です。大きなイメージファイルを必要とせず、ハードディスクの空き容量が少なく済みます。
デバイスドライバー	パソコンに新しく追加した周辺機器を利用できるようにするためのソフトウェアです。
バッファアンダーラン **または** **バッファアンダーランエラー**	CD-R/RW ドライブのバッファーメモリー内のデータが書き込み中に、瞬間的に空になってしまい、書き込みが中断されてしまう現象で、書き込みエラーとなります。
ホットプラグ	周辺機器をパソコンの電源が入った状態で抜き差しする操作をいいます。

さくいん

― アルファベット順 ―

― 五十音順 ―

あ

か

さ

た

は

ま

や

日本国内用です

本機を使用できるのは日本国内のみです。

This product can not be used in foreign country as designed for Japan only.

此产品仅供日本国内使用。在日本国外使用时将不提供售后服务。

愛情点検	長年ご使用のポータブルCD-R/RWドライブの点検を！		
	こんなな症状はありませんか	●ACアダプターのケーブルやプラグが異常に熱い ●煙が出たり、異常な臭いや音がする ●水や異物が入った ●その他の異常や故障がある	このような症状の時は、故障や事故の防止のため、電源スイッチを切り、コンセントからACアダプターを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品番	KXL-RW32AN
販売店名	☎（　　）　―		
お近くの当社修理相談窓口	☎（　　）　―		

松下電器産業株式会社
九州松下電器株式会社　デバイス事業部

〒865-0193　熊本県玉名郡菊水町高野1080